

**株式会社 松屋 7月売上速報**

※数値は速報値ですので、毎月中旬に発表する確定値と誤差が生じることがあります。

店名	売上高 対前年 増減率(%)	概況
銀座本店	-1.3	銀座店は、天候不順(気温前年比▲5.1℃)の長い期間が影響し、盛夏衣料品・雑貨ともに苦戦いたしました。一方で、国内外のデザイナーを軸とした高価格帯の婦人衣料品の売上高は、継続して前年を上回りました。なお、7/10～23の期間で、晩夏初秋物や早期秋物等のプロパー展開を強化した結果、7月のプロパーのシェアは8割を超える等、セールに頼らない各種施策が奏功し売上高全体を牽引いたしました。免税売上高につきましては、一般品や化粧品を中心とした消耗品の売上高はともに、前年を上回りました。しかしながら、前年に対して日曜日が1日減(その影響は▲2%程度)等の営業条件も要因となり、銀座店全体の売上高は僅かに前年に届きませんでした。 浅草店は、隅田川花火大会等の各種オケージョン等が加勢するも、クリアランスセール、中元商戦ともに苦戦し、店全体の売上高は前年に届きませんでした。

※ 上記「銀座本店」の数値は、「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率(%)を表記いたしております。

※ 「7月売上報告」は、8/14(水)15時の開示を予定しております。

(ご参考)

銀座店	-1.1	「銀座店」のみの売上高対前年増減率(%)を表記いたしております。
浅草店	-5.2	「浅草店」のみの売上高対前年増減率(%)を表記いたしております。

お問い合わせ先 (株)松屋 総務部コーポレートコミュニケーション課

TEL(03)3248-8311 / FAX(03)5550-9639